

自治連

あさか

平成25年  
2月1日  
第8号

朝霞市自治会連合会



平成24年10月24日(水)、ゆめばれす(市民会館)にて「市長を囲む意見交換会」が開催されました(P 3参照)。

## ごあいさつ

朝霞市自治会連合会会長

島 礼次



自治会・町内会会員の皆様には、日頃から自治会連合会や、各自治会・町内会の活動にご協力とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。おかげさまで、昨年も自治会連合会の行事を無事終了することができました。この場をお借りし、重ねて感謝を申し上げます。

さて、今年も「自治連あさか」をお届けできる運びとなりました。市民の皆様には、ぜひゆつくりと目を通していただき、自治連の活動に関心をもっていただくとともに、お住まいの地域の町内会・自治会でどんなことが行われているのかを知っていただき、自治会・町内会をもっと身近に感じていただくと嬉しく思います。そしてひとりでも多くのかたに自治会・町内会に加入いただくことで、失われつつあるご近所とのつながりが広がれば、いざというときの助け合いもスムーズになり、一石二鳥ではないでしょうか。

自治会連合会は、本年も引き続き行政との連携を密にし、地域のさまざまな課題に取り組んでいく所存です。皆様には引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

朝霞市長

富岡 勝則



自治会連合会の皆様には、日頃から市政全般にわたり、多大なるお力添えを賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて近年、情報・通信における技術の発展はめざましいものがあります。今や知りたいこと、調べたいことは、人を介さずにパソコンや携帯電話から瞬時に検索できます。そして暮らしが便利になる一方で、人と人とのつながりは、ますます希薄となり、他人に干渉しない風潮が強まっているのではないのでしょうか。

しかし、先の東日本大震災を教訓に、地域での住民同士のつながりがいかに重要であるか、自治会・町内会の意義が今、見直されてきています。

市内の自治会・町内会では、夏祭りやレクリエーションなど、さまざまな催しを開催していらつやいます。これらの活動を通して、自治会加入者が一人でも多く増え、地域での顔がみえるおつきあいが深まれば、災害等での助け合いに大いに役立つのではないのでしょうか。

また、自治会連合会の活動により、町内会同士のつながりが広がることは、日頃の情報交換や地域の発展に留まらず、市民の皆様にとりましても、大きな安心・安全が得られるものと期待しております。

行政といたしましても、皆様が積極的な自治会活動ができるよう、より一層の支援をしてまいりたいと考えております。

最後に、朝霞市自治会連合会のみましますのご発展を祈念申しあげまして、あいさつとさせていただきます。

# 自治会長研修会

朝霞市自治会連合会では、自治会長研修会として毎年テーマを決め先進地視察などを行っています。今回のテーマは「まちづくり」とし、11月20日～21日に開催しました。

1日目

## 「NPO法人 夢空間 松代のまちと心を育てる会」

長野県長野市松代町は長野市の南端に位置しており、三方が山に囲まれ、北側には千曲川が流れている水と緑の豊かな町です。古墳時代から栄えた地域で、町内には500基を超える古墳群があり、江戸時代には真田十萬石の城下町として250年間栄えました。

しかし1967年に長野市と合併し住民の声が行政に届きにくくなると、住民の自治エネルギーを発揮できる場がなくなり、長い間低迷してきました。

そんな状況を打開しようと徐々に住民の活動が活発になり、2000年に地域活性化計画である「信州松代まるごと博物館構想」を行政が市民の参画を得て策定すると、翌年、構想推進のため一般市民有志により「夢空間 松代のまちと心を育てる会」が発足しました。

松代町はかつて城下町であったこと

から武家屋敷や町屋が数多く残っており、それらを保存・復元し観光地化する活動が今活発になっています。「夢空間」では武家屋敷や町屋を含めた町内の観光資源をまとめ、観光客が巡りやすいようにまち歩きマップやガイドブックを作成しています。他にも町内の見所を案内する各種散策会を継続的に開催し、松代の歴史や風土などを学ぶ「松代学講座」を実施、更には歴史的建造物の保存活動に積極的に関わり、国の有形登録文化財に20ヵ所以上の登録を果たしました。

今回の視察研修では「夢空間」の方に住民主体のまちづくりについての現状と課題を伺った後、実際に松代の町を歩いて案内していただきました。

松代では様々な事業を続けていく中で、参加を希望する住民も増えているということです。住民が参加してのまちづくりの先進的な例を肌で感じることで、大変実りある視察となりました。



2日目

## 「佐久市区長会」 長野県佐久市

朝霞市と災害時相互応援協定を平成23年に締結した佐久市。そのご縁で佐久市区長会（本市における自治会連合会に相当）を訪問し、お互いの自治会（区）活動の現状と課題について意見交換をしました。佐久市には区が240もあり、制度や事情等も本市とは大きく異なります。そのためお互いの話はとても新鮮で、今後の自治会活動の参考となるものでした。一方で加入率の低下などの共通の課題もあり、対応策などについて意見交換を行うことができました。







## 市長を囲む 意見交換会

朝霞市自治会連合会では、毎年「市長を囲む意見交換会」を開催しています。これは、自治会・町内会長と市長および市執行部とが意見交換をすることでよりよい自治会運営を目指すことを目的としています。

今年度も平成24年10月24日に市民会館において開催し、自治会連合会側から11問の質問(左表参照)を行い、市から回答をいただきました。

自治会からの質問と市の回答について抜粋して紹介いたします。

| 質問順 | 提出者    | 質問項目                     |
|-----|--------|--------------------------|
| 1   | 自治会連合会 | 自治会連合会未加入団体との補助金格差について   |
| 2   | 自治会連合会 | 自治会連合会未加入団体への加入促進について    |
| 3   | 自治会連合会 | 広報あさかの配布について             |
| 4   | 自治会連合会 | Jアラートについて                |
| 5   | 自治会連合会 | キャンプ跡地(前公務員宿舍予定地)の利用について |
| 6   | 自治会連合会 | 湯〜ぐうじょう跡の再利用について         |
| 7   | 自治会連合会 | 公共施設のトイレについて             |
| 8   | 浜崎親交会  | スピード制限の標識の設置について         |
| 9   | 浜崎親交会  | 星の森公園の遊具の増設について          |
| 10  | 上の原町内会 | 公園内自動販売機の飲料価格の引き下げについて   |
| 11  | 霞ヶ丘親睦会 | 南割公園(飛行機公園)の整備について       |

### Jアラートについて

**Q** 平成24年9月12日に、防災無線を利用したJアラート(全国瞬時警報システム)の一齐放送訓練が行なわれた時、室内にいたためか放送の内容がほとんど聞き取れませんでした。せっかく緊急情報を伝達しても、流れない、または聞こえないのでは意味がありません。住民に情報がきちんと伝わるように、対応をお願いします。

**A** 現在、市内には94か所の受信所を設置いたしております。「聞こえない」というご意見をいただくたびに、音量調節やスピーカーの向きの変更を行っており、設置に適した場所があれば増設を行っておりますが、近年では、マンションの建設などによる環境の変化が著しく、対応に苦慮しているところでございます。

このため、防災行政無線の放送内容を伝える手段といたしまして、これまで市ホームページおよびツイッターへの掲載を行ってまいりましたが、さらに、平成24年10月1日からは、ご登録いただいた携帯電話等に対してメールを配信するサービスを開始いたしました。また、平成24年11月からは、家の中で防災行政無線放送を聞くことができるラジオ付きの受信機の販売※<sup>1</sup>や、フリーダイヤルによる「防災行政無線音声確認ダイヤル0800—8000—744(通話無料)」※<sup>2</sup>の運用を開始する予定でございます(すでに実施しております)。

しかしながら、Jアラートにつきましては、人工衛星を通じて直接かつ瞬時の放送が行われるため、ラジオ付きの受信機以外に補完する方法はございません。本番の放送ではサイレン音が発信され、通常より音量も大きくなることから、危機の発生をお伝えできるものと考えておりますが、今後におきましても、状況に応じて適切な情報伝達手段を組み合わせるなどの工夫をし、市民の皆様への情報伝達方法の改善に努めてまいります。

※<sup>1</sup> 自己負担額1,000円で、本市の住民基本台帳に登録されている世帯、または市内に事業所等を有する方が対象です。在庫の関係で当日、品物をお渡しできない場合があります。

※<sup>2</sup> I P 電話からの放送確認はできません。定時放送(見守り、夕焼け放送)は除きます。回線が混み合っている場合は、つながりにくいことがあります。



# 各地区の自治会活動報告

## 第一区

膝折団地自治会

会長 倉林竹好

### 安全、安心 みんなの力で

「安全安心みんなの力」を合言葉に活動中のUR都市機構の膝折団地です。団地の西側を黒目川が流れ、緑が多い自然環境の良い所です。

団地内には花壇もあり、住民の方々が思い思いに綺麗な花を咲かせてくれています。ベンチに座り話に花を咲かせる人たちが、心が休まる風景です。

4月末の総会からスタートし、活動としては約20年前より、毎月第一・第三土曜の夜、住民の安全を守る為パトロールを行っており、昨年は自主防災組織を立ち上げ、防災訓練には多くの方が参加してくれました。また、皆さんの協力で廃品回収を行い、その中でバス旅行を企画し楽しんでおります。代々の会長が苦勞し築いてくれた団地祭。ここで育った子どもたちが結婚をし、子どもを連れ親子三代で楽し



▲団地の安全を守る防犯パトロールの皆さん

んでいる姿も多く見られるようになりました。子どもたちのふるさとの祭りとしてこれからも大事にして行きたいと思っております。

自分自身があと数年で高齢者の仲間入りという世代に入り、当団地にも高齢化の波が押し寄せ、高齢者世帯や一人暮らしの世帯が多くなり、何か良い対策はと考えた時に、埼玉県健康長

寿プロジェクト「団地まるごといきいき事業」がスタートし、今、住民の意識が変わろうとしつつあります。

私もこれを機会に自治会長として、「めざせ長寿日本一」を合言葉に膝折団地の皆さんと一緒に協力していきたいと思っています。

団地も来年1月より耐震の補強工事も始まり、入居の方も再開します。

これからは人口も増え、人との出会いがあり、人と人のつながり、地域とのつながりを大切に活動していきたいと思っております。

## 第二区

富士見台自治会

岡庭悦子

### 会員の安心・安全と子どもたちの想い出づくり

富士見台自治会は、昭和35年頃に来た住宅で、志木駅や朝霞台駅にも10分位で行ける三原2丁目に位置する住宅街です。

先輩たちが住み始めた頃は、家に居

ながらにして富士山が見えたので、会の名前が付いたと聞いています。

その頃は、排水溝がU字溝でしたので毎週隣近所の人たちが参加し「ドブ掃除」をします。また道路は砂利道で、雨が降ると水たまりがあちこちと出ます。歩くのも大変なので数年に一回は業者さんに砂利を敷いてもらい、その時は、役員も手伝いながら平らにならしてゆきます。

当時は、住み良い環境にする為に三々五々井戸端会議が行われていました(笑)。

今は先輩方のお陰で、住環境も整い、暮らし良い自治会になりました。

毎年の活動も「きれいなまちづくり作戦」「消火器の点検」「防犯灯の点検」等、近頃は子ども会と合同で子どもた





ちに想い出の残る様な遊びや花火等をして賑やかに自治会内で行っています。年度末で帳簿を締め4月に総会を開き新旧役員の交代となります。小さな自治会ですが皆「お互い様」と思い助け合いながら活動しています。

### 第三区 溝沼第二町内会 会長 浅川俊夫

溝沼第二町内会は、溝沼地区のほぼ中央に位置する所にあります。四角形の地形の中に、約七〇〇戸の会員を有し、自治連の中では中堅規模の町内会になるでしょう。

当町内会では、五年前より朝霞市社会福祉協議会の第一期地域福祉活動計画に伴い「高めようご近所力」を基本にモデル事業「ささえあい活動」を展開してきました。

事業の重点は、近隣同士の見守り、声かけ、助け合いであります。

内容については次のとおりです。

#### ①町内マップ作り

各班を色分けし、防犯灯、街角消火器、貯水槽の位置をマークし、避難場所等、役員宅も明示してあります

②安否確認避難支援登録シートの作成  
各会員の家族、同居者の氏名、生年



▲親睦ボーリング大会

月日、勤務・通学・通園先等を記載、災害時の救援緊急連絡先等に活用します。シートは、各班毎にファイルにして町内会が保管。一年毎に役員、班長が各戸を訪問、内容の更新、近況報告等を受けております。

#### ③ささえあいカードの採用

緊急時に必要な家族などの連絡先、かかりつけの病院、医者、普段飲んでいる薬等を記載したカードを空きペットボトル500mlに入れ、冷蔵庫内に保管しています。万が一緊急事態発生の際は、救急隊や近隣の人が参考になる様に冷蔵庫の下に『ささえあいカード』のステッカーが貼ってあります。

以上の事業と並行して、毎年行っているのが、町内ボウリング大会及び黒目川堤防の桜の花見会です。

日頃、何かとお骨折りを頂いております役員、班長、会員のコミュニケーションの場の提供も町内会の大事な役割と考え、普段から会員の交流に重点を置いております。

朝霞駅東口徒歩2分、6棟(485戸)からなるUR住宅。赤ちゃんから高齢者まで混在したコミュニティ、それが「コンフォール東朝霞」です。

### 第四区 コンフォール東朝霞自治会 会長 海野 進

#### ふれあいの場を大切に

自治会の活動は居住者全体を視野に入れて住みよい環境をつくることを目的としています。ふれあいの場として「夏祭り」「もちつき」を開催しますが、委員の数以上の方々が力を貸して下さいます。また、先の震災を教訓とした防災訓練では「安否確認」を実施するためボランティアの募集受付を行ったところ居住者の積極的参加に感激しました。

月に一回、自治会が集会所で開く「こーひー屋さん」では皆さんランチをとりながらのお喋りを楽しんでいます。子どもたちのためには「キッズくらぶ」が色々な行事に取り組んでいて、若いお母さんから「こんなにたくさん催し物があるってありがたいです」と喜ばれています。

何より嬉しいのは団地内で行き会う人たちが「こんにちは」「今晩は」と声をかけてくださること。そう、もっと広がるということです。

まだまだ取り組みなければならない問題が山積しています。高齢者問題、ゴミ問題等々みなさんと一緒に進めていきたいと考えています。



▲チビッコみこしの担ぎ手たち

第五区

昭和台町内会

会長 室井徳治

活気ある町内会を目指して

皆様こんにちは。昭和台町内会は、駅から近い便利さもあり、都内に勤めている方が多いようです。若い方は地元にはあまり関心がないようですが、当町内会ばかりではない現象だと思います。どちらの町内会でも会員の高齢化が深刻な問題であり、若い方に関心をもってもらうことはなかなか難しいことです。選挙にしても投票率が毎回低いようで、もっと市政にも関心をもっていたけると嬉しいのです。

地域でのつながりがあることは、お勤めの人にも、高齢者にとっても心強いことだと思えます。少しずつですが、当町内会でも若い会員が増えていきます。やがて素晴らしい自慢の町内会になる事を期待しています。



第六区

城山町内会

会長 大岡 昇

朝霞の玄関口

城山町内会とは外環と光北インターの近くに位置し朝霞の玄関口とも言われています。120世帯前後ですが、今年37回の総会を迎えました。平成8年に町内会館を建て、17年からリサイクル活動での積立金により防災倉庫を建て、現在は無線機、非常食等200食以上維持しています。毎年1回防災訓練炊き出し等実施しています。平成6年から始めた夜間パトロールも毎週1回実施しています。行事として夏の納涼大会は全世帯にゲーム券、子どもには飲食の無料券を配布し、1日楽しん



▲納涼大会でのスイカ割り大会

第七区

宮戸町内会

会長 大島 久

宮戸子どもみこし祭り

で、夜はカラオケやビンゴゲーム大会で最高に盛り上がります。秋は近隣3町会合同で市民体育祭に参加し、楽しんでいます。町内会館は高台にあるので、町内はもとより戸田の花火も見えます。近くには自然公園や越戸川辺の散歩道があり、住みよい所ですが、役員は高齢者が多く、世代交代が今後の課題となります。若い人との交流を深めて住みよい町内を目指していきます。

地域住民と親と子どもの絆を深める為に、子どもみこし祭りをやっています。みこし担ぎを通して高学年は低学年を助け合い絆を深めています。町内の役員さんは、朝早くから子どもみこし祭りの準備をしてくださいました。宮戸神社宮司さん、奉賛会長さんをお願いし、宮戸神社にて子どもみこし祭りが怪我のないようにお祓い(はらい)をしてみこしに魂を入れます。終了後、みこしの出発式、会長の挨拶、また大変お忙しいところきていただきました市長さんの挨拶後、みこし委員長の注意があり、宮戸神社を出発しました。先頭にお囃子、みこし、山車と順に町内を練



▲宮戸子どもみこし

第八区

霞ヶ丘東親和会

会長 佐山康子

「つながり」の窓口を目指して

り歩き、途中市民センターで水分を十分取ってもらい、約30分休みました。また町内を練り歩き宮戸神社に戻って子どもたちにお楽しみ券、焼きそばなどと交換をし、楽しい一日が終わりしました。お囃子のところでは踊りを披露していただき、おひねりなど投げてくださいました。町内では今後親睦を深める為にまつりを行きたいと思っています。

今回、初めて町内会に関わることでなりました。実際に関わってみると「町



内会」という組織がいかに大切な役割を担っているか、ということを感じていただきたいと思います。

私たちは、日本の国民であり、埼玉県民であり、朝霞市の市民です。その市民として、いろんな行事に参加したり、協力したり、また苦情などを訴えたりするわけですが、その具体的な窓口こそが、「町内会」だったのだと知りました。恥ずかしいことに、今までは回覧板さえもろくに見ないでそのままお隣りに回していたのですが、回覧板の中には、それこそ自分たちの住む地域の情報があふれています。そのひとつとして、例えば、防犯ニュース。具体的な被害場所などが明記されており、自分の町内会の近辺でひったくりなどがあつたりすると思わず気をつけようという気になります。また、霞ヶ丘東親和会は、第五小学校、第三中学校の校区内なのですが、小学校、中学校の保護者が作る広報紙の回覧も、この世代のお子さんがいらつしやらないご家庭にとっては普段知れない学校の様子をうかがうことが出来ます。

去年の10月も、三中校区の町内会の皆さんと、三中、十小、五小のPTAや先生方が協力し合って開催する『あいさつ推進運動とカレーライスのつどい』という行事に町内会の方々と子ども

も会の子どもたちと参加してきました。もう11年も続いているこの運動は、三中校区に住む子どもたちが、黄色い看板に自分たちが考えたあいさつに関する標語やイラストを描いて、出来上がったものを地域に取り付けるというものです。看板作成が終わってペンキを乾かす間に何か食べものでも、という事から婦人会の方々がカレーを作ってみんなで食べるという現在のスタイルになったようです。霞ヶ丘東親和会内にも、年々黄色い看板が増えています。

地域に根ざした町内会として、近辺の町内会の方々と校区の先生方と協力してこれからも活動を続けていきます。



▲「ふれあい推進運動の看板」作成中

## みんなで築こう 住みよいまちづくり

今回、8つの自治会・町内会の方から、それぞれの活動についてご報告いただきました。ここ近年、「町内会」というと「面倒臭い」と言われて、加入を敬遠されることもあるようです。

しかし、「防犯パトロール」の活動がある地域では、空き巣などの抑止力となり、防犯灯により暗い夜道が明るく照らされているなど、私たちの生活が自治会・町内会の活動により安全に守られていることは多々あります。

自治会・町内会は「支えあい」の自主組織です。お仕事や育児などで多忙な方も、出来る時に出来る範囲で協力ください。地域とのつながりは、さまざまな情報を共有したり、災害時など「いざ」という時の命綱となります。平成7年の阪神淡路大震災では、倒壊した家屋の瓦礫の下から救出された8割が地域住民の救助によるものとの報告もあります。また、余暇のある方には、地域での活躍する場もあります。まだご加入されていない方は、ぜひご加入ください。町内会員の皆様は、地域の自治会・町内会に加入されていない方がお近くにいましたら、ぜひご加入くださるようお声掛けください。

楽しく住みよい地域を一緒に作りましょう！

※自治会・町内会長の連絡先が不明の場合は朝霞市自治会連合会事務局(市役所地域づくり支援課内)TEL463-12645までお問い合わせください。

### 町内会活動(例)

- 広報・回覧版配布
- 防犯灯設置・管理
- 町内会館運営
- 美化活動
- レクリエーション
- 防犯・防災活動
- (もちつき・夏祭りなど)

※町会費はこのような事業に使われています。ただし活動は各町内会により異なります。



## 退職自治会・町内会長

### ありがとうございました



平成23年度をもって退職された自治会・町内会長の皆様をご紹介します。

〈敬称略〉

在職23年 川野紀代美 シャーマルコーポ第二朝霞自治会  
在職15年 松本 哲次 膝折団地自治会  
(8.4.1~23.7.31)  
在職5年 橋本 明義 岡町内会  
在職4年 埴田 惣二 宮戸立出町内会  
在職2年 福川 直 膝折宿町内会  
在職2年 中田 慶一 溝沼第五町内会  
在職2年 織部 邦隆 昭和台町内会

在職2年 内田 博光 東町内会  
在職2年 野溝 優 三栄自治会  
在職2年 早坂 定義 霞ヶ丘東親和会  
在職1年 板垣 梅寿 県営朝霞幸町団地自治会  
在職1年 菅野 成一 富士見台自治会  
在職1年 伊藤 幸生 霞ヶ丘親睦会  
在職1年 倉林ミチ子 膝折団地自治会  
(23.8.1~24.4.27)

#### ●広報委員会名簿

委員長  
自治会連合会役員  
自治会連合会役員  
自治会連合会役員  
1 区  
2 区  
3 区  
4 区  
5 区  
6 区  
7 区  
8 区

溝沼第二町内会  
向山自治会  
下の原町内会  
富士見町内会  
上の原町内会  
若松町内会  
溝沼第一町内会  
本町霞台町内会  
広沢町内会  
城山町内会  
宮戸立出町内会  
浜崎親交会

浅川 俊夫  
島 礼次  
梶原 孝男  
相ノ谷昌男  
井上 剛男  
飯塚 昭五  
星野 隆  
松尾 哲  
芳野 浅嗣  
大岡 昇  
山田 寅二  
鈴木 實

#### 平成24年度 朝霞市自治会連合会役員 (平成25年2月現在)

| 役職  | 名前    | 所属団体名    |
|-----|-------|----------|
| 会長  | 島 礼次  | 向山自治会    |
| 副会長 | 梶原 孝男 | 下の原町内会   |
| 副会長 | 浅川 俊夫 | 溝沼第二町内会  |
| 副会長 | 相ノ谷昌男 | 富士見町内会   |
| 会計  | 松井 宏之 | 東かすみ台町内会 |
| 会計  | 五十君欣司 | 境久保町内会   |
| 理事  | 井上 剛男 | 上の原町内会   |
| 理事  | 倉林 竹好 | 膝折団地自治会  |
| 理事  | 高橋 優  | 下の原南部町内会 |
| 理事  | 塩味 好郎 | 溝沼第三町内会  |
| 理事  | 石川陽二郎 | 旭通り町内会   |
| 理事  | 谷内 周平 | 栄町町内会    |
| 理事  | 芳野 浅嗣 | 広沢町内会    |
| 理事  | 醍醐 清  | 田島町内会    |
| 理事  | 大島 久  | 宮戸町内会    |
| 理事  | 南條 喜明 | 朝志ヶ丘自治会  |
| 監事  | 大岡 昇  | 城山町内会    |
| 監事  | 伊藤 允光 | 浜崎上町内会   |
| 顧問  | 金子 好隆 | 社会福祉協議会  |

#### 編集後記

自治会活動状況の多種多様な明るい話題報告が集まりました。自治町内会行事の他、広報の配布、会費・募金の取りまとめ等、年間の日程が多くありましたが、一年の行事を済ませる事が出来ました。「絆」という言葉が東日本大震災以来言われてきましたが、あれから早二年になろうとしています。

あのような自然災害には抗いきれないが、身近なところの事故は各自、気をつけましょう。自治町内会においても日常の生活で人とのつながりを大切にし、会員相互の親睦を図り、諸行事等に参加出来るようにしたいものです。

宮戸立出町内会 会長 山田寅二